

目次 CONTENTS

| 特集 |

2・3 令和2年度予算

4 にいがたCITY NOW

- 新型コロナウイルス感染症相談・受診の目安
- 2月議会定例会閉会
- 住宅リフォーム工事に助成
- 新潟シティライド

5 連載 シニア通信・歴史探訪

おでかけナビ

他3ページは区役所より「情報ひろば」は別冊で発行しています

令和2年度

予算特集

新潟駅万代広場整備イメージ。新潟駅デッキテラスから東大通方面を望む ※今後の検討・協議により変更の可能性あり

古町ルブル

主な取り組みは2・3面で紹介します。
固財務課(☎025・226・2201)



活力ある拠点都市新潟の
実現に向けて

令和2年度は、政令市の第2ステージにおいて、活力ある新潟を実現するために集中改革の取り組みを着実に実行し、将来を見据えた土台

づくりの予算編成としました。

新潟市の重要課題である「人口減少社会への対応」「拠点性の向上」「経済・産業の活性化」を推進する施策を拡充するほか、福祉、健康寿命の延伸、医療、防災などの「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の取り組みをしっかりと進めていきます。

人口減少社会への対応では、子育て世帯が仕事と子育てを両立できる環境や若者が就職しやすい環境づくりを推進します。

新潟市の多くの若者が進学や就職を機に東京圏へ転出しています。「地域への愛着」や「転出後の新潟とのつながり」を育む取り組みを大切に、若者の転出抑制と転入の促進を図っていきます。

拠点性の向上では、新潟駅から古町を都心軸と位置付け、新潟駅周辺の整備をしっかりと行います。また、古町地区では、古町ルブルが完成し古町再生の第一歩を踏み出します。

これからの新潟のまちは大きく変わっていきます。市民の皆さんに、その時々街並みの変化や創出した賑わいなどを感じてもらいながら、活力ある拠点都市新潟の実現を目指したまちづくりを進めていきます。

経済・産業の活性化では、中小企業の生産性の向上や企業誘致、起業・創業を促進するとともに、園芸産地拡大など「儲かる農業」を実現する取り組みを積極的に進めます。

さらに、産後ケアの充実など安心して子どもを産み育てられる環境づくりやフレイルチェックを活用したフレイル予防の推進のほか、企業・団体にご協力いただきながら健康寿命の延伸に向けた取り組みを進めるなど、誰もが安心して暮らせるまちをつくりたいです。

最後に、新潟市でも新型コロナウイルスの影響が続いています。引き続き感染拡大の防止や経済対策などの対応をしっかりと行ってまいります。本市の取り組みに対し、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

新潟市長 中原 八一



みなとまち
みらいまち
新潟市



市の各種手続き、
催し案内などは
土・日曜、祝日も
新潟市役所コールセンター

年中無休8:00~21:00
にいがたし みのり しやくし
こたえてコール 025-243-4894
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新型コロナウイルス感染症相談窓口

☎0120-565653 (9時~21時。土・日曜、祝日も受け付け)

新型コロナウイルス感染症について、4面に掲載